clear コマンド

- clear avc nbar （2 ページ）
- clear counters （3 ページ）
- clear cts （4 ページ）
- clear datapath （5 ページ）
- clear dot11 （6 ページ）
- clear logging （7 ページ）

clear avc nbar

AVC NBAR 統計情報をクリアするには、**clear avc nbar** コマンドを使用します。

clear avc nbar statistics

構文の説明		
	statistics	AVC NBAR 統計情報をクリアする

コマンド モード	
	Privileged EXEC (#)

コマンド履歴		
	リリース	変更内容
	8.1.111.0	このコマンドが導入されました。

例

次に、AVC NBAR 統計情報をクリアする例を示します。

```
cisco-wave2-ap# clear avc nbar statistics
```

clear counters

802.11 無線の統計情報をクリアするには、**clear counters** コマンドを使用します。

clear counters ［**Dot11Radio** *interface-number*｝］

構文の説明

Dot11Radio	（任意）Dot11インターフェイスの統計情報をクリアする
interface-number	Dot11Radio インターフェイス番号。有効な値は 0 または 1

コマンド モード

Privileged EXEC (#)

コマンド履歴

リリース	変更内容
8.1.111.0	このコマンドが導入されました。

例

次に、指定したインターフェイス番号の 802.11 インターフェイスの統計情報をクリアする例を示します。

```
cisco-wave2-ap# clear counters Dot11Radio 1
```

clear cts

Cisco TrustSec Security の統計情報をクリアするには、**clear cts** コマンドを使用します。

clear cts role-based counters ［**all** | **client** *mac-addr* | **from** *sgt* **to** *dgt*］

構文の説明

counters	Cisco TrustSec の要約カウンタをクリアする
all	すべての Cisco TrustSec カウンタをクリアする
client *mac-addr*	xx:xx:xx:xx:xx:xx フォーマットで指定されたクライアントの MAC アドレスに関する Cisco TrustSec カウンタをクリアする
from	フィルタリングされるトラフィックの送信元グループ タグを指定する
sgt	セキュリティ グループ タグ（SGT）。有効な値は 0 ～ 65535
to	フィルタリングされるトラフィックの宛先グループ タグを指定する
dgt	宛先グループ タグ（DGT）。有効な値は 0 ～ 65535

コマンド モード

Privileged EXEC (#)

コマンド履歴

リリース	変更内容
8.1.111.0	このコマンドが導入されました。

次に、Cisco TrustSec Security カウンタのすべての統計情報をクリアする例を示します。

```
cisco-wave2-ap# clear cts role-based counters all
```

clear datapath

データパス カウンタ、またはドロップをクリアするには、**clear datapath** コマンドを使用します。

clear datapath {**drops** | **statistics**}

構文の説明

drops	データパス ドロップ カウンタをクリアする
statistics	データパス カウンタをクリアする

コマンド モード

Privileged EXEC (#)

コマンド履歴

リリース	変更内容
8.1.111.0	このコマンドが導入されました。

次に、データパス ドロップ カウンタをクリアする例を示します。

```
cisco-wave2-ap# clear datapath drops
```

clear dot11

802.11 の設定をクリアするには、**clear dot11** コマンドを使用します。

clear dot11 sensor

構文の説明	
sensor	センサーの設定をクリアして再起動する

コマンド モード	
Privileged EXEC (#)	

コマンド履歴	
リリース	変更内容
8.1.111.0	このコマンドが導入されました。

次に、802.11 の設定をクリアする例を示します。

```
cisco-wave2-ap# clear dot11 sensor
```

clear logging

ロギングの詳細をクリアするには、**clear logging** コマンドを使用します。

clear logging [**capwap** | **message** | **warning**]

構文の説明

capwap	（任意）CAPWAP ロギングの詳細をクリアする
message	（任意）メッセージ ロギングの詳細をクリアする
warning	（任意）警告ロギングの詳細をクリアする

コマンド モード

Privileged EXEC (#)

コマンド履歴

リリース	変更内容
8.1.111.0	このコマンドが導入されました。

次に、CAPWAP ロギングの詳細をクリアする例を示します。

```
cisco-wave2-ap# clear logging capwap
```